

# 災害と防災・防犯 総合データ集 2020-2021



気候変動がもたらす災害の増加。地震、津波、火山の多い我が国の、安全対策のための幅広いデータ集。

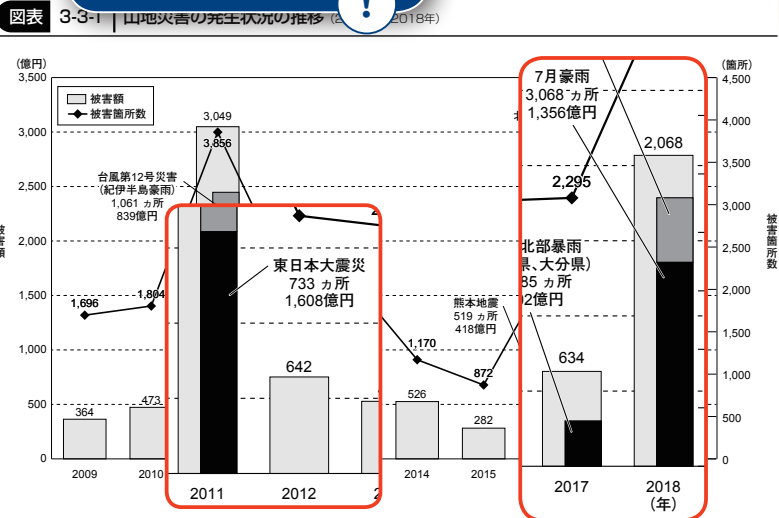
**2018年の山地災害の被害総額は東日本大震災よりも大きい！**

**図表 1-1-1 日本の災害史—地震 (599年～2019年6月)**

定義  
599年～1995年は「理科年表」及び「過去の災害一覧」をもとに、「死者1名以上又は家屋等の全棟1以上又は津波規模1以上」の地震について掲載。1996年～は気象庁のデータをもとに、「人的被害を伴った地震」を掲載している（一部の被害数は「防災白書」を参照）。

発災日	災害名 (震源地)	マグニチュード	被災状況
推古7.4.27 (599/5/28)	(大和)	M7.0	○倒壊家屋の発生
天武7.12— (679/12)	(筑紫)	M6.5～7.5	○家屋多数倒壊、幅2丈、長さ3千余丈の地割れ。 【被害】 倒壊家屋多数
天武13.10.14 (684/11/29)	(土佐、その他南海、東海、西海地方)	M≧8.4	○山崩れ、河溝き、家屋多量の倒壊、人命の死傷多く、津波を襲って土佐の船多数沈没、土佐で田圃6万歩程 (約12km) が荒れ果てた。南海トラフ沿いの巨大地震と思われる。 【被害】 死者多数 【被害】 倒壊家屋多数
大宝1.3.26 (701/5/12)	(丹波)		○地震うごこと3日、若狭内海の海霧が海に没したという「冠鳥伝説」があるが、疑わしい。
聖武1.5.26 (715/7/4)	(遠江)	M6.5～7.5	○遠江国で山崩れ、天竜川塞ぐ。数日後に決壊し、家屋170戸余りが水没。 【被害】 倒壊家屋170戸
聖武1.5.26 (715/7/5)	(三河)	M6.5～7.0	○正倉47破壊、民家に陥没したものがあった。 【被害】 死者多数 【被害】 倒壊家屋多数
天平6.4.7 (734/5/18)	(畿内・七道諸国)		○倒壊家屋で死者も多く、山崩れ、川塞ぎ、地割れが無数に生じた。 【被害】 死者多数
天平17.4.27 (745/5/5)	(美濃)	M≧7.0	
天平宝字5.5.9 (762/6/9)	(安濃・飛騨・信濃)		
弘仁9.7— (818—)	(関東諸国)	M≧7.0	
天長4.7.12 (827/8/11)	(京都)	M6.5～7.0	○家屋が多数つぶれる。余震が翌年(天長5年)6月まで続く。 【被害】 倒壊家屋170戸
天長7.1.3 (830/2/3)	(出羽)	M7.0～7.5	○秋田の城郭・官舎・寺社多く倒れる。家屋も倒壊し、死者15人、負傷者100余人。地割れ多く、河川の崩れや川の氾濫があった。 【被害】 死者15人、負傷者100余人
承和8.— (841—)	(信濃)	M≧6.5	○地割りが倒壊した。同年2月13日以前の地震。
承和8.— (841—)	(伊豆)	M≧7.0	○村落で被害、死者があった。同年5月3日以前の地震、丹那新層の活動によるものか?
嘉祥3.— (850—)	(出羽)	M≧7.0	○地割れ、山崩れ、国府の城郭は傾斜し、死者多数。最上川の岸崩れ、海水は国府から6里のところまで迫った。 【被害】 死者多数
斉衡3.3.— (856—)	(京都)	M6～6.5	○京都及びその南方で屋舎が破壊し、仏塔が傾いた。
貞観5.5.17 (863/7/10)	(越中・越後)		○山崩れ、谷埋まり、水湧き、家屋倒壊し、死者多数。直江津付近にあった数個の小島が滅したという。 【被害】 死者多数
貞観10.7.8 (868/3)	(播磨・山城)	M≧7.0	○播磨諸郡の官舎、諸定額寺の堂舎がごとごと倒壊、京都で地割りが崩れる。山崎新層の活動によるものか?
貞観11.5.26 (869/11/3)	貞観の三陸沖地震 (三陸沿岸)	M8.3	○城郭、倉庫・門構・垣壁など倒れ落ち倒壊するもの無数。津波が多量に押し寄せ、溺死者約1千人。津波の起こり方不明という。三陸沖の巨大地震とみられる。

**日本にはかつてどのような災害があったんだろう？**



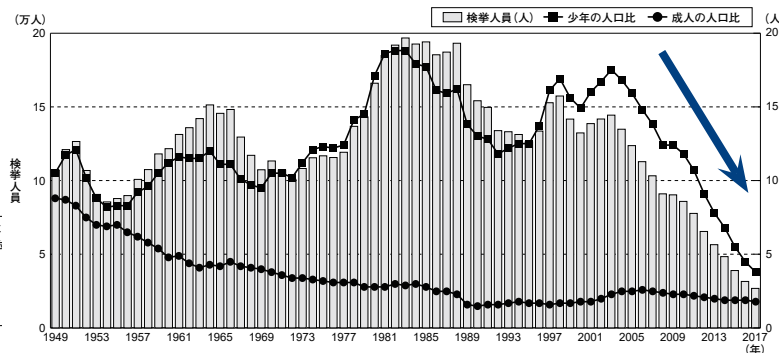
**図表 4-17-1 耐震意識の高い耐震県ランキング**

順位	都道府県名	スコア	順位	都道府県名	スコア	順位	都道府県名	スコア
1	神奈川県	4.253	21	高知県	3.643	41	石川県	3.177
2	岩手県	4.186	22	栃木県	3.622	42	山口県	3.164
3	兵庫県	4.179	23	大分県	3.606	43	香川県	3.156
4	宮城県	4.125	24	熊本県	3.565	44	長崎県	3.136
5	青森県	4.092	25	埼玉県	3.562	45	京都府	3.134
6	福島県	4.089	26					
7	大阪府	4.035	27					
8	千葉県	4.001	28					
9	東京都	3.983	29					
10	徳島県	3.976	30					
11	滋賀県	3.949	31	鳥取県	3.477			
12	三重県	3.933	32	鹿児島県	3.42			
13	長野県	3.93	33	秋田県	3.406			
14	山梨県	3.929	34	福井県	3.39			
15	北海道	3.919	35	福岡県	3.359			
16	和歌山県	3.785	36	愛媛県	3.308			
17	茨城県	3.746	37	山形県	3.297			
18	群馬県	3.684	38	佐賀県	3.281			
19	静岡県	3.676	39	新潟県	3.251			
20	愛知県	3.676	40	富山県	3.193			

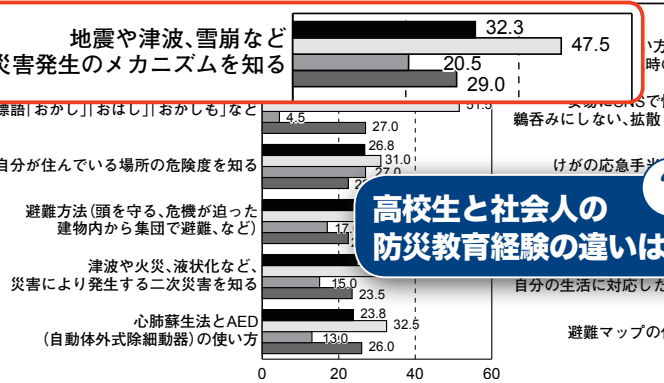
**自分の都道府県の耐震意識は何位だろう？**

**2000年代後半から刑法犯少年の検挙人員は減っている！**

**図表 6-1-35 刑法犯少年の検挙人員・人口比の推移 (1949年～2017年)**

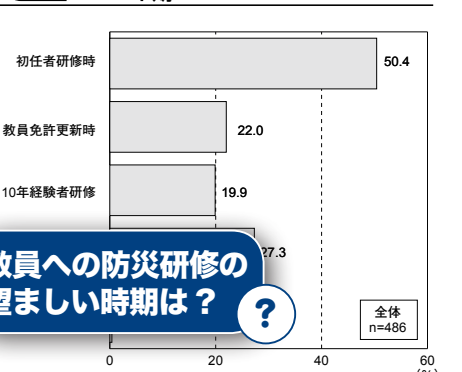


**図表 4-19-2 防災に関する訓練や教育、学習経験の内容**



**高校生と社会人の防災教育経験の違いは？**

**図表 4-25-6 教員への防災研修の望ましい時期**



**教員への防災研修の望ましい時期は？**



# 新聞の書評や図書館、区報などで紹介されています！ 新聞広告もいろいろ続々掲載中！

2018年10月27日 図書新聞にて紹介

**T式ブレインライティングの教科書**  
立川 敏二監修  
徳永 敬生著

「T式ブレインライティング」の教科書

グループの発想法であるT式ブレインライティングに焦点をあわせ著者のノウハウを詳細に開示、グループの知恵を引き出し、企業、地域の未来をつくる社員や住民主体の発想法」とのサブタイトルが特徴をう

本書は、T式ブレインライティングの現場での実践（消費税法）

2018年4月23日 日本工業新聞「話題の本」にて紹介

社会科学や人文学の観点からの「トラ学」  
著者自身の経験や具体的なエピソードに富む入門書  
小倉巨俊

「トラ学」のすすめ

本書は、トラ学を学ぶための入門書として、社会科学や人文学の観点から、トラ学を学ぶ意義や方法について、著者の経験や具体的なエピソードに富む入門書として、小倉巨俊氏が解説している。

① トラ学のすすめ (小倉巨俊著、三冬社、2014年)  
② トラ学のすすめ (小倉巨俊著、三冬社、2014年)  
③ トラ学のすすめ (小倉巨俊著、三冬社、2014年)

高藤 美奈子

「トラ学」のすすめ

本書は、トラ学を学ぶための入門書として、社会科学や人文学の観点から、トラ学を学ぶ意義や方法について、著者の経験や具体的なエピソードに富む入門書として、小倉巨俊氏が解説している。

2018年12月29日 朝日新聞 斉藤美奈子さんの「今年の3点」にて紹介

「アムールトラの現状」  
タイガとココアも紹介

アムールトラの現状

タイガとココアも紹介

本書は、アムールトラの現状やタイガとココアについても紹介している。

2018年11月13日 釧路新聞にて紹介

京葉道路開通、東西線の工事

昭和の江戸川区写真

写真集発売

本書は、京葉道路の開通や東西線の工事に関する写真集をまとめたものである。

2018年12月29日 朝日新聞 斉藤美奈子さんの「今年の3点」にて紹介

「光プロジェクトの夢」  
スぺシャリストたちの挑戦

光プロジェクトの夢

スぺシャリストたちの挑戦

本書は、光プロジェクトの夢やスぺシャリストたちの挑戦に関する書籍をまとめたものである。

2018年12月29日 朝日新聞 斉藤美奈子さんの「今年の3点」にて紹介

「食生活データ」  
総合統計年報

食生活データ

総合統計年報

本書は、食生活データに関する総合統計年報をまとめたものである。

2012年3月15日 東京都学校給食会「東京都の学校給食 No.412」にて紹介

「陰陽五行」  
だるまんの

陰陽五行

だるまんの

本書は、陰陽五行に関する書籍をまとめたものである。

2019年1月8日 東京新聞、中日新聞、北陸中日新聞に掲載

「三カ国語で論語を学ぶ決定版」  
論語

三カ国語で論語を学ぶ決定版

論語

本書は、三カ国語で論語を学ぶ決定版に関する書籍をまとめたものである。

2018年12月29日 朝日新聞 斉藤美奈子さんの「今年の3点」にて紹介

「何故、今洪沢栄一なのか」  
洪沢栄一物語

何故、今洪沢栄一なのか

洪沢栄一物語

本書は、洪沢栄一に関する書籍をまとめたものである。

2018年12月29日 朝日新聞 斉藤美奈子さんの「今年の3点」にて紹介